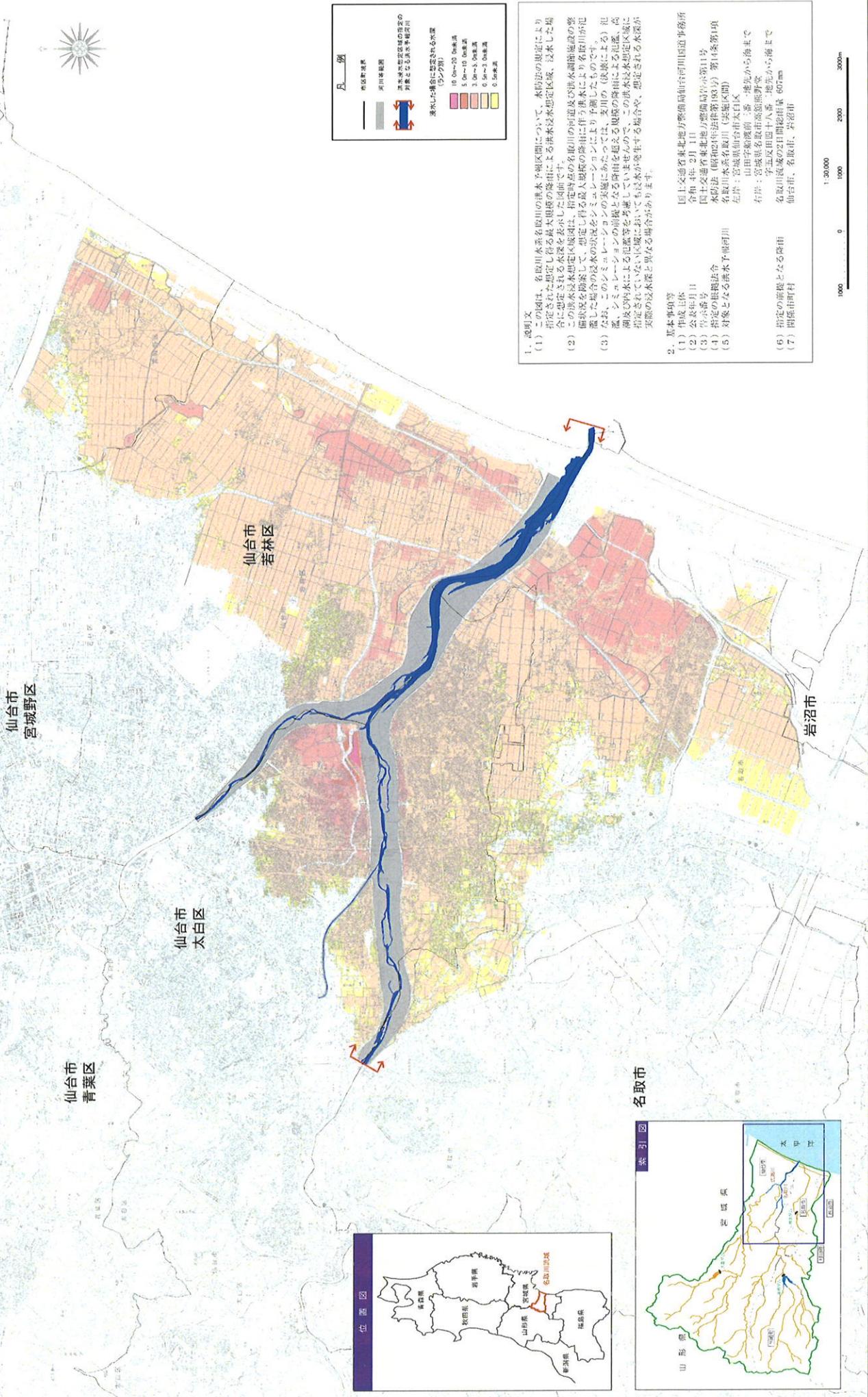
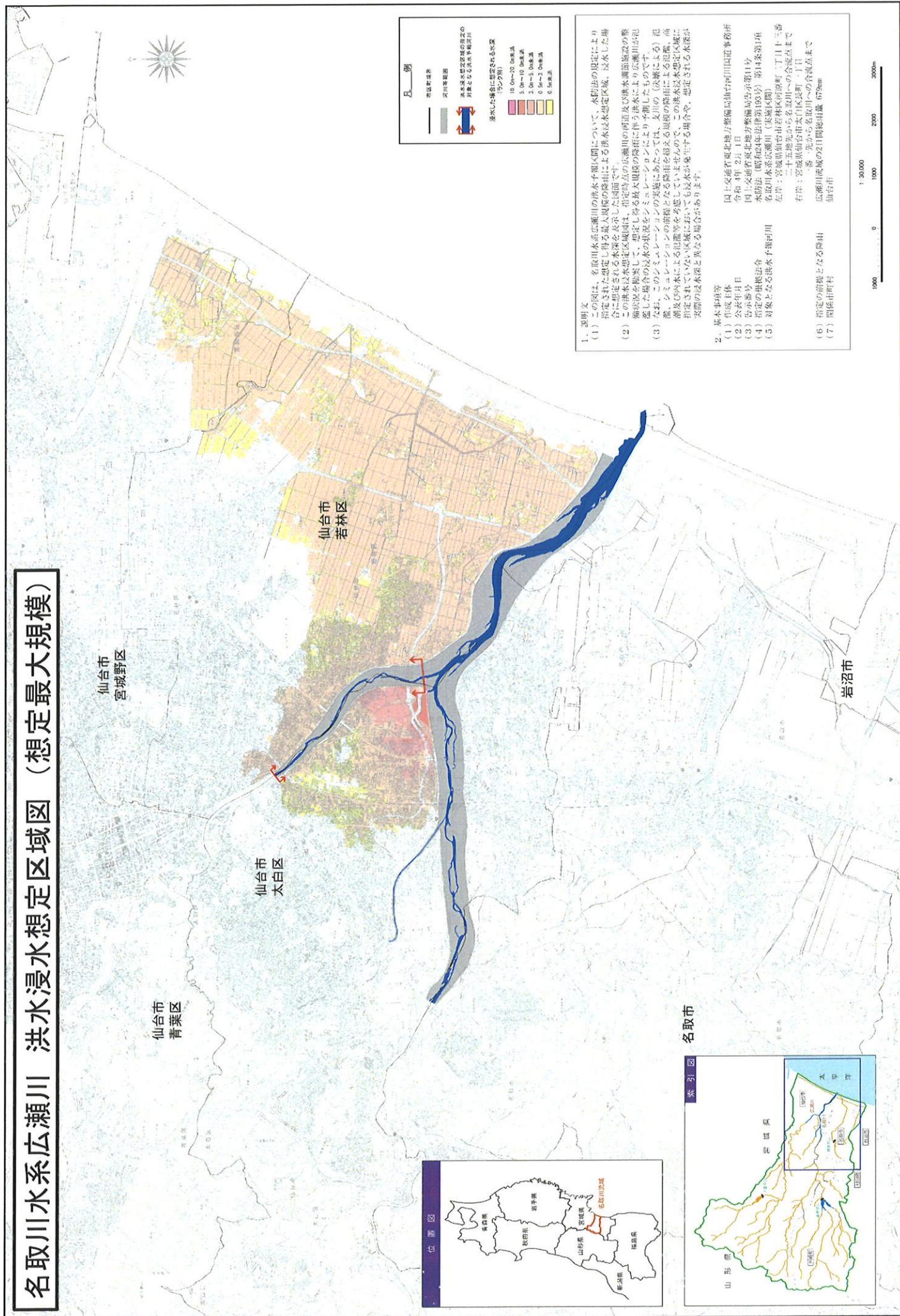


名取川水系名取川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



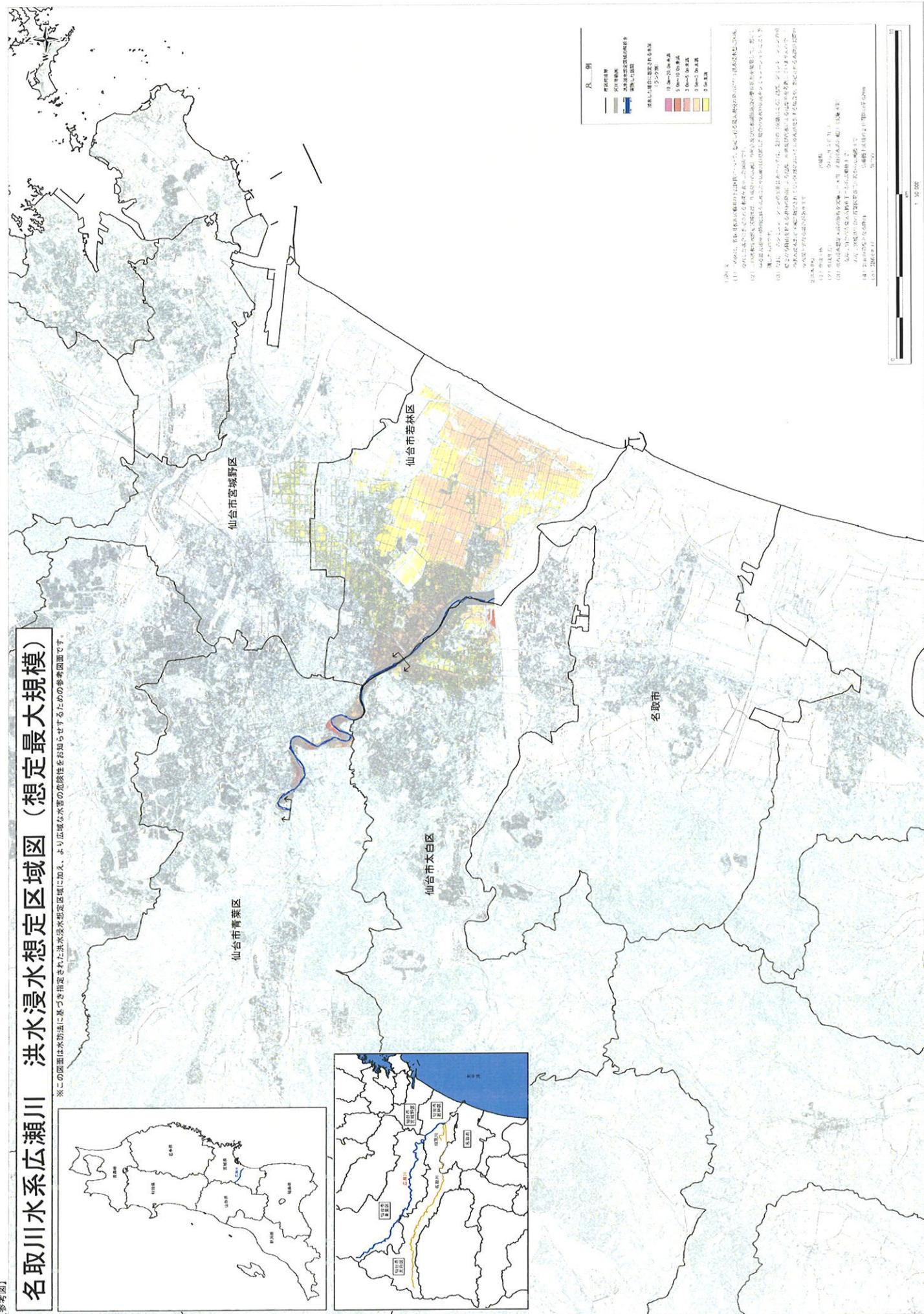
名取川水系広瀬川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



附屬資料20 (1/1)

名取川水系広瀬川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

※※この図面は水防法に基づき指定された洪水浸水想定区域に加え、より広域な水害の危険性を知らせるための参考図面です。



附屬資料21 (1/1)

七北田川水系七北田川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

1) ①の図は、七日田本町と北山町の木戸本町及び北山本町に於いて、水道の配管に取り付いた西側の最も高い位置にある水栓栓頭より、清水が供給本管に、逆流した場合に、逆流する水を止める構造である。逆流防止栓の構造は、逆流した水を止める構造である。

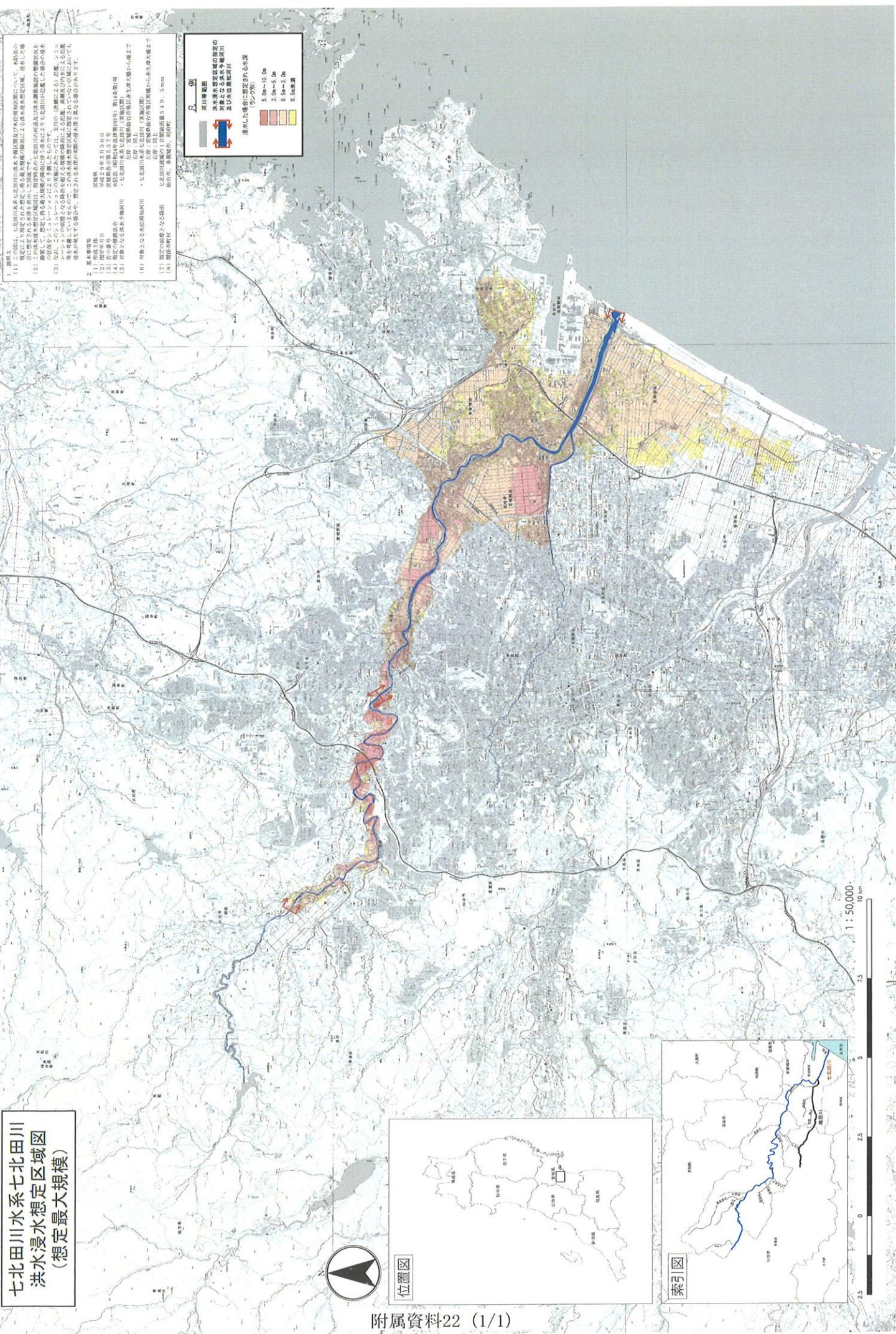
②の図は、木戸本町及び北山本町に於いて、木戸本町の木戸本町と北山町の北山町の木戸本町及び北山本町に於いて、水道の配管に取り付いた西側の最も高い位置にある水栓栓頭より、清水が供給本管に、逆流した場合に、逆流する水を止める構造である。逆流防止栓の構造は、逆流した水を止める構造である。

③の図は、木戸本町及び北山本町に於いて、木戸本町の木戸本町と北山町の北山町の木戸本町及び北山本町に於いて、水道の配管に取り付いた西側の最も高い位置にある水栓栓頭より、清水が供給本管に逆流した場合に、逆流する水を止める構造である。逆流防止栓の構造は、逆流した水を止める構造である。

2) 水栓栓頭より清水が供給本管に逆流してくる場合において、逆流する水を止める構造である。

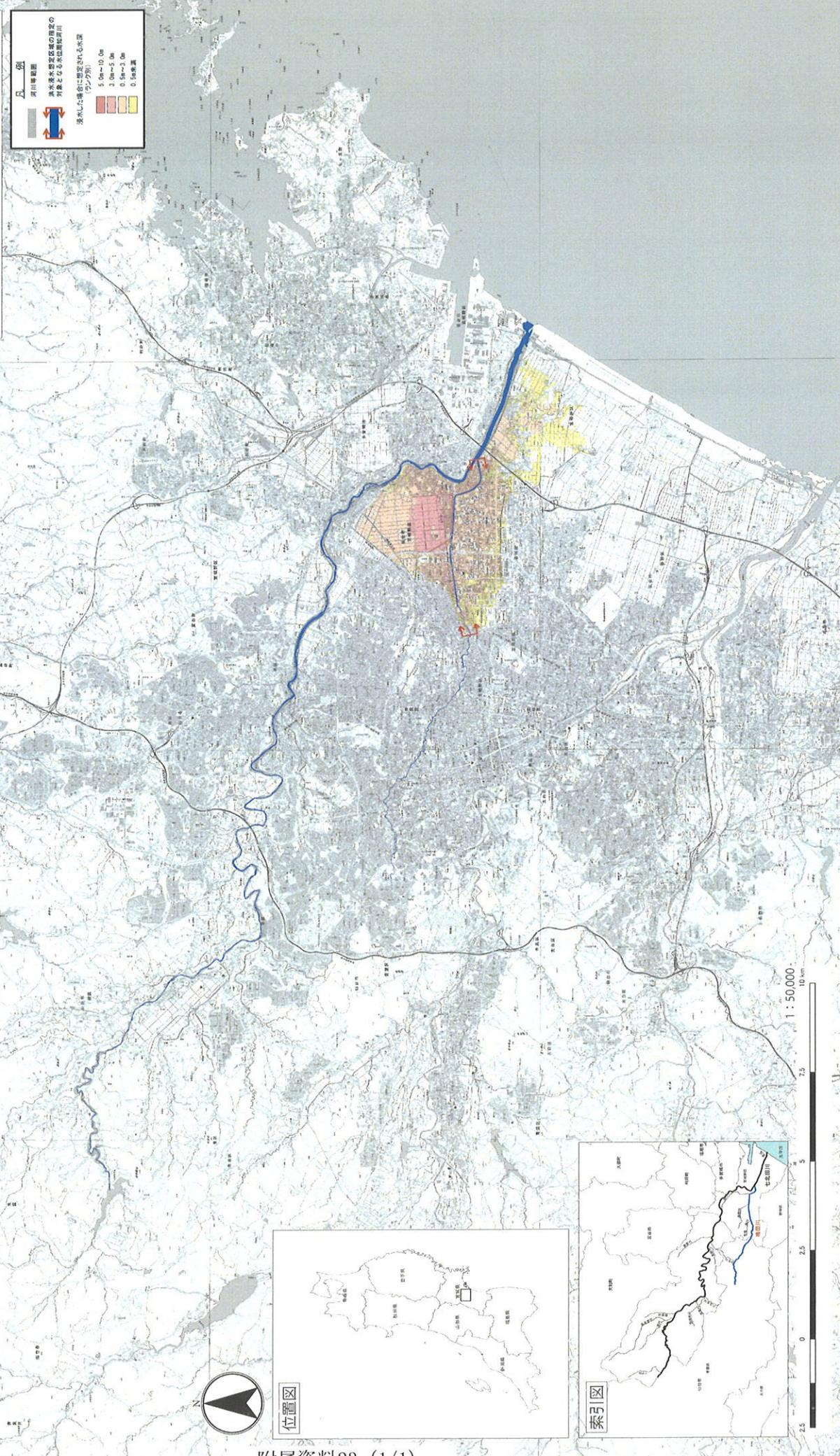
The diagram illustrates the water balance cycle in the Kurobe River basin. It shows a blue rectangular reservoir at the bottom, with arrows indicating water flow from the reservoir to the river network above it. The river network is shown as a network of blue lines. Above the river network, there is a grey shaded area representing the basin's surface. A legend on the right side of the diagram provides information about the basin's characteristics:

- 流域面積 (Km²)**: 1,100
- 年降水量 (mm)**: 1,500
- 年蒸発量 (mm)**: 1,000
- 年河川流量 (mm)**: 1,000
- 年地下水頭 (m)**: 100
- 年地表水頭 (m)**: 100
- 年蓄水量 (mm)**: 1,000
- 年灌漑水量 (mm)**: 500
- 年地下水湧出量 (mm)**: 500
- 年地表水湧出量 (mm)**: 500



附屬資料22 (1/1)

七北田川水系梅田川
洪水浸水想定区域図
(想定最大規模)

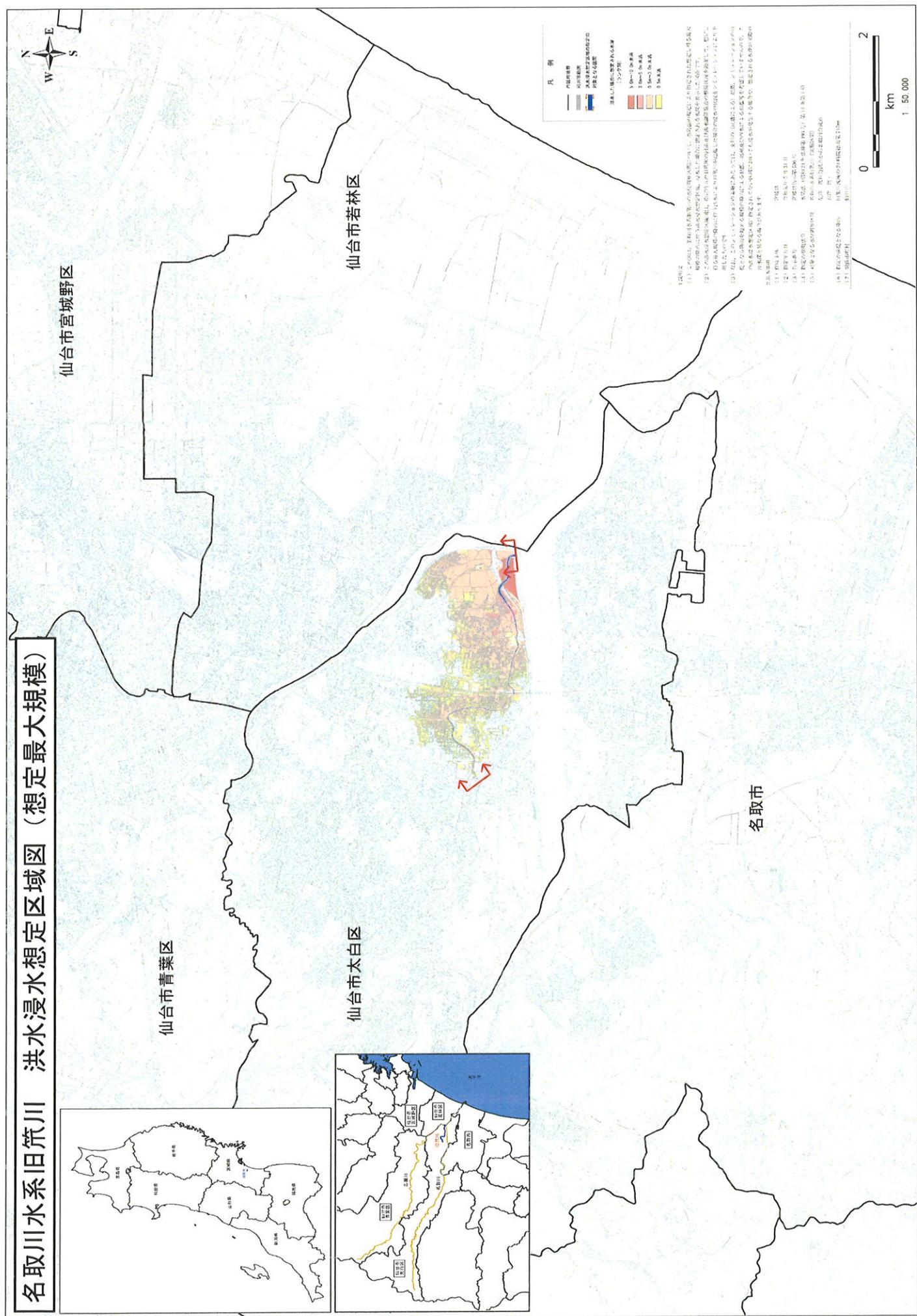


附屬資料23 (1/1)

砂押川水系砂押川 洪水浸水想定区域図(想定最大規模)



名取川水系旧笊川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

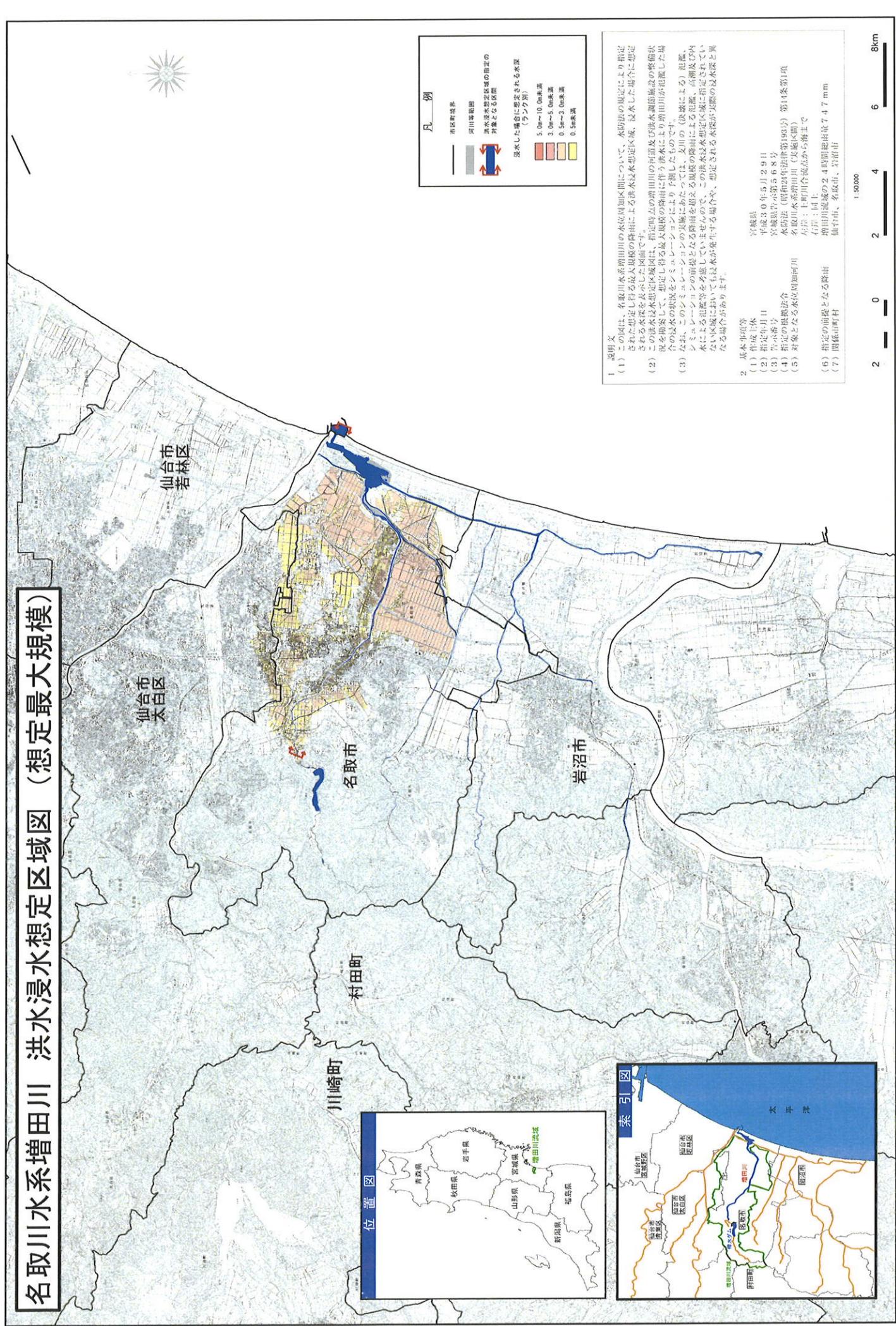


名取川水系笊川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



「測定法に基づく(自)土地測量院長官認(後綱)R.35(1921)」

名取川水系増田川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000を使用した。(承認番号 平30情使、第85号)」

名取川水系坪沼川、支倉川および沢戸川 洪水想定区域図（想定最大規模）

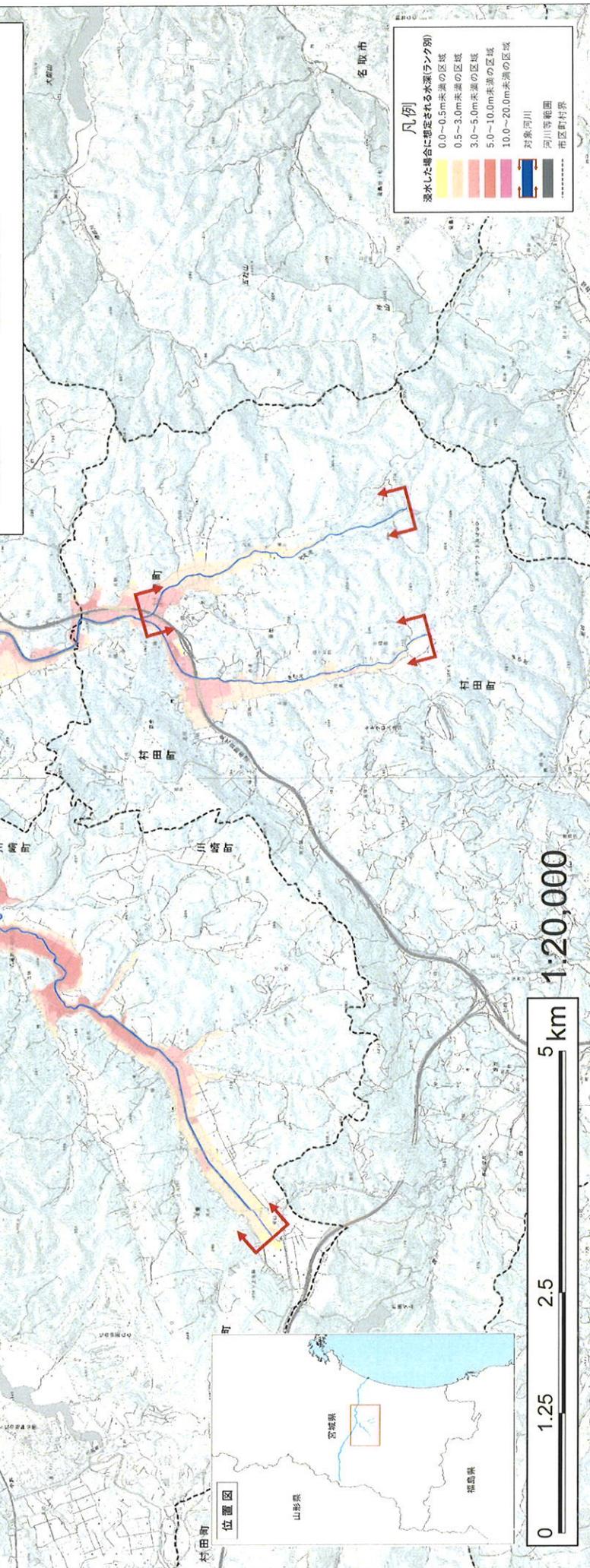


1. 説明文

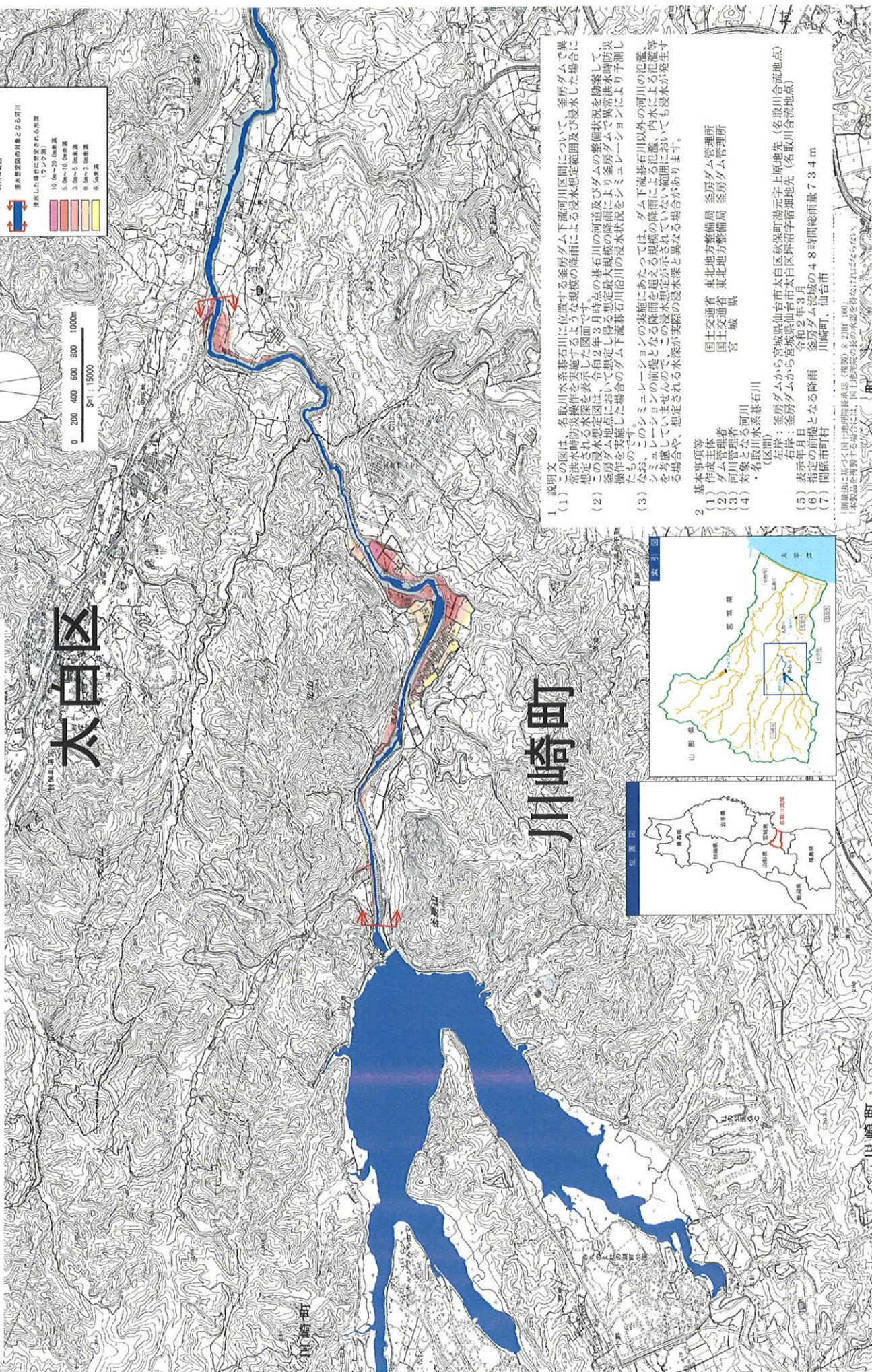
- (1) この図は、名取川水系坪沼川、支倉川、沢戸川の下記区間にについて、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を示した図面です。
- (2) この洪水想定区域は、指定時点の坪沼川、支倉川、沢戸川の前堤及び供用開始前の堤防、支倉川、沢戸川より押川川により押川川の堤防を構成する最大規模の降雨による洪水により予測したものです。
- (3) これが想定した場合の浸水の状況をシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前堤となる降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深となる場合があります。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体
宮城県
- (2) 指定年月日
令和4年5月31日
- (3) 告示番号
宮城県告示第427号
- (4) 指定の根拠法
水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
- (5) 対象となる河川
名取川水系坪沼川（実施区域）
- (6) 指定の前兆となる降雨
 - （左岸）柴田郡村田町大学学生入谷地から名取川合流点まで
 - ・名取川水系支倉川（実施区域）
 - （左岸）柴田郡村田町大学学生入谷地から名取川合流点まで
 - （右岸）柴田郡村田町大学学生入谷地から名取川合流点まで
 - ・名取川水系支倉川（実施区域）
 - （右岸）柴田郡村田町大学学生入谷地から名取川合流点まで
 - ・名取川水系沢戸川（実施区域）
 - （左岸）柴田郡村田町大学学生入谷地から坪沼川合流点まで
 - （右岸）柴田郡村田町大学学生入谷地から坪沼川合流点まで
 - （右岸）柴田郡村田町大学学生入谷地から坪沼川合流点まで
- (7) 関係市町村
仙台市、川崎町、村田町

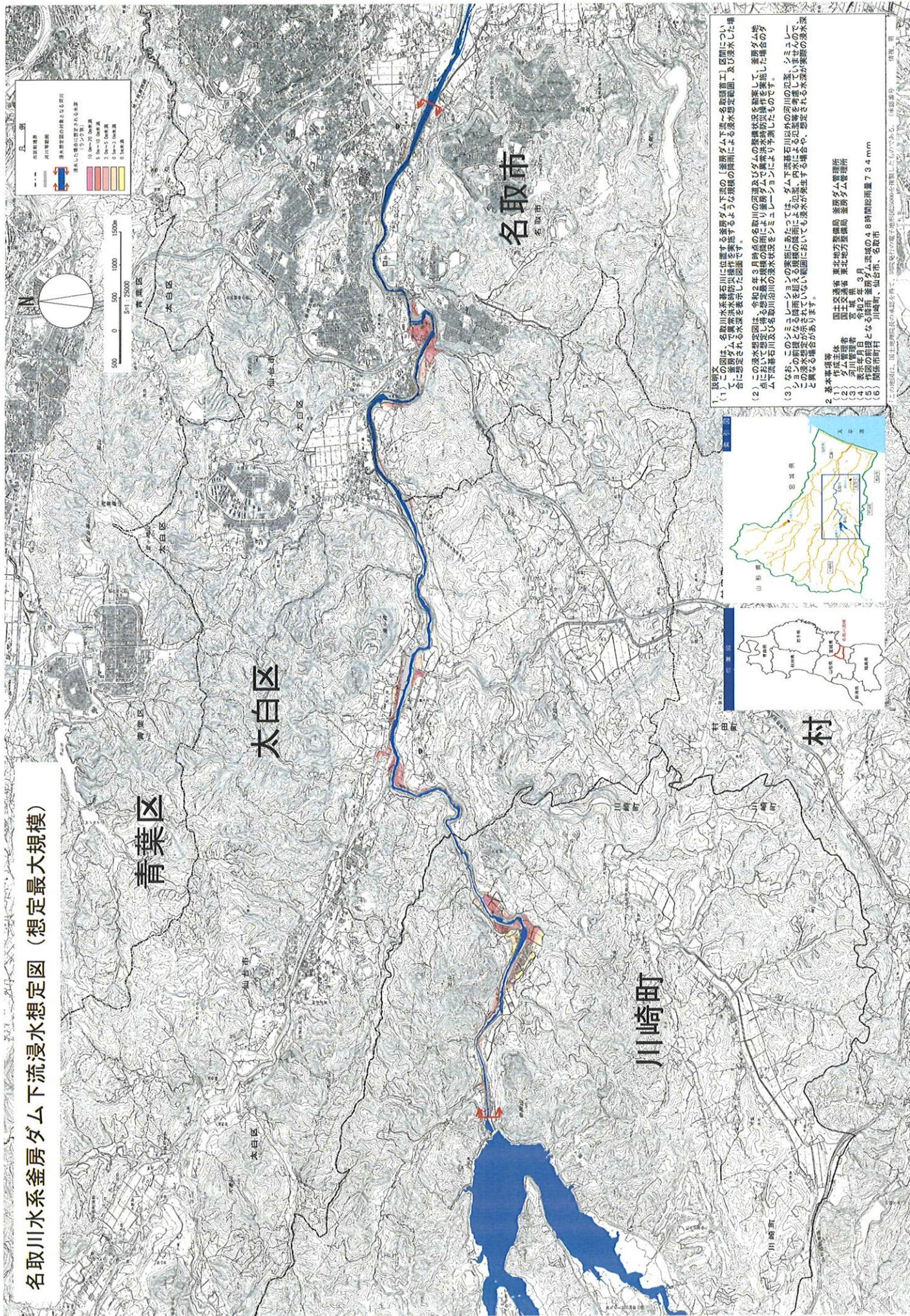


名取川水系釜房ダム下流浸水想定図（ダム地点想定最大規模）



附属資料29 (1/1)

【参考図】



附属資料30 (1/1)

1. 説明文
 (1) この図は、名取川水系釜石川に位置する釜房ダム下流による浸水想定図です。名取川の降雨による釜房ダム下流への浸水想定範囲、及び釜房ダム下流に想定される水深を示した図面です。
 (2) この図は、釜房ダムの完成による名取川の河川改修工事による釜房ダムの整備状況及び釜房ダムの完成によって釜房ダム下流に想定される水深を示した場合の想定図です。
 (3) この図は、このシミュレーションの範囲にあたつては、釜房ダム下流釜石川以北の河川の氾濫による氾濫等が発生する場合や、想定される水深と異なる場合があります。

2. 評定項目等
 1 作成主体 国土交通省 真北地方整備局 釜房ダム管理所
 2 企画・監修者 真北地方整備局 釜房ダム管理所
 3 作成年月日 平成22年3月
 4 釜房ダム流域の4時間雨量 734mm
 5 作成市町村 仙台市、名取市
 6 閲覧市町村 仙台市、名取市

※対象区域のうち名取部分については釜房ダム管理所から情報提供を受け、仙台市で発令対象区域として定めたものです。

